



- ・建造物の寸法はほとんどが手で測ったおよその寸法だが、数センチの範囲でおよそ正しいはず。
- ・機器類の寸法は業者図面やカタログ値。
- ・クレーンは西壁から1900mmあたりにストッパがあるため、ホイス部は西壁から2000mm程度までしか行けない。
- ・東側は壁から700mm程度まで可動。
- ・配筋位置は正確ではない。
- ・梁を避けつつシャッター前搬入路を確保するとすると、東西方向にはほとんど位置を選べない。異なる配筋をまたぐ感じになる。
- ・ベースプレートのどこに冷凍機を配置するか不明。この図面ではとりあえず冷凍機ヘッドの円の中心が板の中心にくるように描いている。

第二総合研究棟101実験室  
2011年11月16日更新  
東谷